

前略

残暑厳しき折、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。小生、推進員とは名ばかりで、にもかかわらず平素の御厚情を、心より御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症とも闘い生き延びて、82才（日本/平均寿命 84.10 歳（2017）残り 2.10 才になります。）自称自惚れエコロジスト人生の締めくくりとして、生き様を示そうと考え、(株)営繕管工の倉庫を使用し、エネルギーの中心とも言うべき水素（燃料電池）を創り出す持続可能な社会を目指して、自給自足のエネルギー研究所を設立しようと準備をしています。

仮説を立てました。“蟻一匹で九尺の大黒柱を倒す方法”をご伝授下さい。蟻になって水素（化石燃料は除く）に変える機械製作研究に、知恵と労力を是非お貸しください。更に、これ等に当たるに必要な資格、エネルギー管理士免許状又は同等以上の知識及び技術・技能を、お持ちの方をご紹介ください。

※ 現在取り組んでいること

- 1、太陽光から水素に変える設備セット。 西日本・蓄電システム・自家消費型太陽光が
展示 9/9～11 日
- 2、竹と雑草を燃料とする水素づくり 機械設計と実験中

※ 今後取り組みたいこと

- 1、ごみから水素をつくろう
- 2、水素で交通弱者を救おう
- 3、墓じまいの墓から水素をつくろう。



推進員・梁田の寺子屋 長東治郎より

【長推進員 連絡先】

TEL : 090-1420-8923

Mail : choto@major.ocn.ne.jp